

ブドウ「シャインマスカット」の省力栽培技術

被災地の早期復興に資する果実生産・利用技術の実証研究

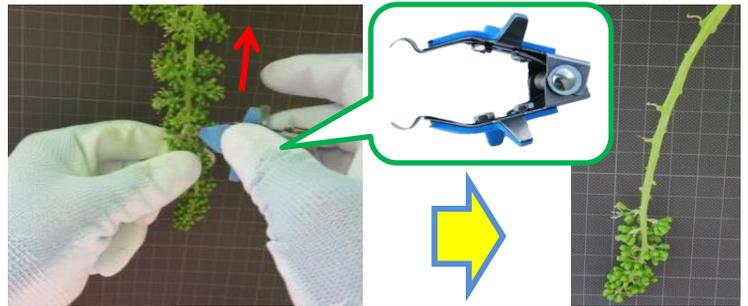
背景・ねらい

ブドウ栽培では、花穂整形、無核化(ジベレリン)処理、摘粒、摘房、摘芯の作業がそれぞれ短期間に集中する課題があった。そこで、ブドウ「シャインマスカット」において、これら作業の省力化技術の開発を図った。

成果の内容

年間作業時間を約35%短縮することが可能

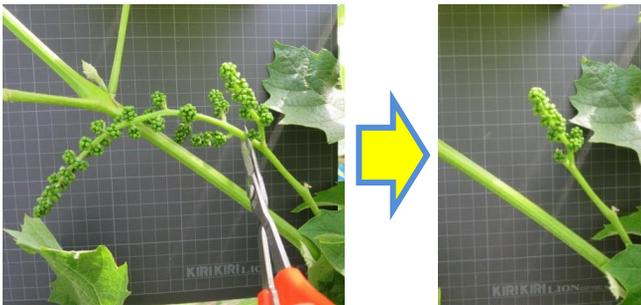
- 花穂整形器の利用
⇒ 花穂整形作業の省力化



- 1新梢2房利用
⇒ ジベレリン処理と摘房作業の省力化



- 副穂・支梗の利用
⇒ 形の良い花穂により摘粒作業を省力化



- 果粒軟化期以降の新梢管理の省略
⇒ 新梢管理の省力化



研究担当機関

● 宮城県農業・園芸総合研究所 ● 農研機構 果樹茶業研究部門 ● 群馬県農業技術センター

お問い合わせ先

● 宮城県農業・園芸総合研究所 (三県連携農業コンソーシアム宮城県拠点) TEL: 022-383-8118